

若ノ嶋 3連勝

紙相撲新聞

第147回本場所
初日～三日目

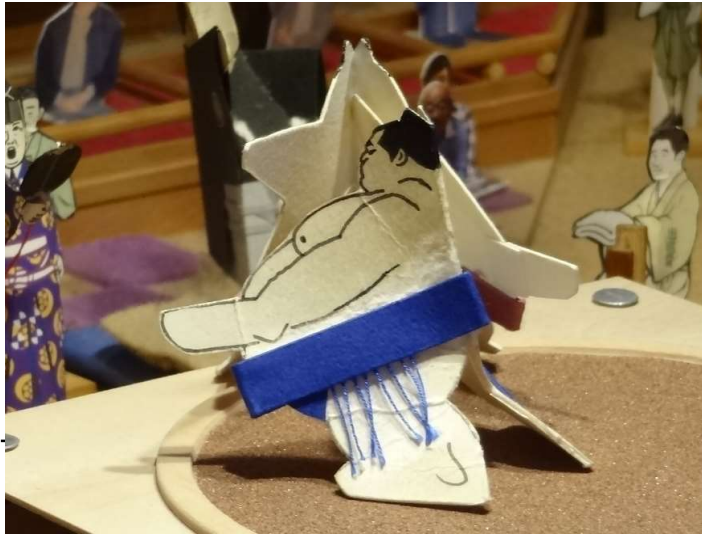
編集・発行
日本紙相撲協会

悲願の横綱初優勝に希望の一灯 背水の鞍城は二日目に復帰初白星

【第四百四十七回本場所初日～三日目】

第147回紙相撲本場所は前開催より約1ヶ月半を経て猛暑も和らいだ9月15日、今年最後の場所が初日を迎えます。千秋楽までのチケットが即日完売する大盛況のなか、幕内、十兩の三日目までが全国の熱狂的な紙相撲ファンで賑わう都内の練馬国技館にて取り行われた。

三場所連続の休場から進退をかけ二場所ぶりに出場した横綱鞍ノ城に注目が



↑鬼門とも言える前半戦を3連勝と満点の出だしとなった横綱若ノ嶋。他の上位陣が星を落としているだけに、今場所は絶好のチャンスだ。

↓初日、佐賀海に苦杯を喫した鞍ノ城だったが、二日目鋭の夢力を寄り切りで破り、1年半ぶりの嬉しい白星を挙げる。



3場所連続休場から進退をかけて復活を期す横綱鞍ノ城。国技館に姿を表すと警備員のガードを押し分け、すぐさま一斉に報道陣に囲まれ質問攻めに。今の心境を問われると、「とにかく一番、精

集まるなか、初日から3連勝を決めたのは横綱若ノ嶋、新関脇の阿古耶川、平幕の佐賀ノ海、英後、鹿富士、超刃、大江山の7名。初日に敗れた二横綱に始まり三役以上では半数の5名しか白星を先行させる事が出来ず、三大関に至っては春ノ翔、白閃光が3連敗で三日目に大相衆が初日を出すのがやっとでまたしても協会陣に不安を抱かせる結果となり大波乱の展開となった。

立会いの鋭い踏み込みから右の押を差し出さるもその右をかわされのと、客席からの「堪えろ！堪えろ！」の大声援を受け、のど輪を耐え、が土俵中央で堪えきれず仰向けに瞬間館内から悲鳴の様な感嘆の声が上がった。この瞬間から悲鳴の様な感嘆の声が上がった。この瞬間から悲鳴の様な感嘆の声が上がった。

この勝利に勝間田親方、協会陣もほっと安心だったが、翌三日目の魁電との一番では立会いで左を許すとは気が、夢力を寄り切りで破り、1年半ぶりの嬉しい白星を挙げた。

初日は夢力から初挑戦を受け、初日に続き立会いから鋭い出足を見せ、右を押し付けると一瞬で左を差し、夢力に抵抗させる間を与えず向正面に一気に寄り切り、4場所前の九日目を来1年半ぶりの白星を挙げた。

翌三日目は先場所唯一黒星を喫した夢力から三度目の挑戦を受ける。立会いから激しい攻防となり互いに攻め手を欠き同体で取り返しに。取り直しの一番では鋭い出足で押し込んだ横綱が夢力の右を封じ押し付けながら一気にとり切り、二勝目を挙げた。初日には不覚を取ったものの二日目、三日目には万全の

先場所3場所ぶりとなる6日目の優勝で大横綱の仲間入りを果たした横綱美空富士。自身初となる連覇を狙い迎えた初日は。対戦成績が三戦全勝と分の良い魁電と一戦、立会いで魁電の出足をがっちり受け止め、上投げで攻め込むと右足一本で残されると左差しを許し向正面に土俵を割り、まさかの初日黒星。続く二日目は関脇から陥落の玄武岩との対戦し、初日同様右の先で受け、立会いに攻め込むと最後は左を差し寄り切り、初日を出した。



魁電○(寄り切り) ●美空富



佐賀海○(押し倒し) ●鞍ノ城

残るスタートとなったが、徐々に本場所での勘を取り戻し二日目に見せた全盛期を思わせる左差しで千秋楽までも無事に土俵を勤めてもいた。



鞍ノ城●(寄り切り) ○魁電

第147回本場所星取表

○●●	美空富士	横綱	若ノ嶋	○●●
●●●	鞍ノ城	横綱	白閃光	●●●
○●●	春ノ海	大関	阿古耶川	○●●
○●●	水玄	大関	魁電	○●●
○●●	晶武	小結	佐賀ノ海	○●●
○●●	水玄	前2	源氏丸	○●●
○●●	夢出虎	前3	英那	○●●
○●●	英那	前4	破虎	○●●
○●●	鹿若	前5	剛勇	○●●
○●●	初富	前6	剛勇	○●●
○●●	初富	前7	四帽子	○●●
○●●	初富	前8	鳥越	○●●
○●●	鬼朱	前9	超徳	○●●
○●●	江乃	前10	破虎	○●●
○●●	乃江	前11	破虎	○●●
○●●	乃江	前12	破虎	○●●
○●●	乃江	前13	破虎	○●●
○●●	乃江	前14	破虎	○●●

○●●	虎ノ	十	1	黒	船	○●●
○●●	生駒	十	2	剣	電	○●●
○●●	磯鳥	十	3	紅	盛	○●●
○●●	電海	十	4	天	我	○●●
○●●	電海	十	5	伊	達	○●●
○●●	電海	十	6	桃	乃	○●●
○●●	電海	十	7	日	向	○●●
○●●	電海	十	8	太	刀	○●●
○●●	電海	十	9	女	乃	○●●
○●●	電海	十	10	男	乃	○●●
○●●	電海	十	11	破	若	○●●
○●●	電海	十	12	破	若	○●●
○●●	電海	十	13	破	若	○●●
○●●	電海	十	14	破	若	○●●